

ま ち の 話 題



厚生労働大臣表彰受賞

福祉事務所嘱託医として15年にわたり従事している、亀井英也さん(下町)が11月2日に厚生労働大臣表彰を受賞し、11月27日に平安市長へ受賞報告を行いました。
 亀井さんは、生活保護行政の運営に貢献したことなどが今回の受賞となりました。
 また、平成18年度の市政功労者表彰を受賞するなど、嘱託医・学校医として活躍されています。
 亀井さんは、市民の権利と義務を守ることは大変難しい。今後とも行政と協力しながら努めていきたいと話していました。



おしごとくくろくろまです

勤労感謝の日の前日である11月22日、平安市長をかわいいうん児が訪問しました。
 訪問したのは、麻生学園アスター幼稚園(伊藤満子園長)の園児たちで、園でつくった野菜や花をプレゼントし、市民の代表として働く市長を慰めました。
 大きな声で、「おしごとくくろくろまです」とあいさつ。
 「休みの日は、何をしていますか」「昼ごはんは何を食べていますか」などの質問に、市長は丁寧に答えていました。
 最後に、園児から歌のプレゼントもあり、日頃の緊張を和らげる訪問となりました。



▲スピーチをした外国人のみなさん

外国人交流会

12月8日、生涯学習センターの七夕ホールで、外国人の交流会が開催されました。市内の日本語学校(NILS)のほか、鳥栖市の日本語学校(弘道国際学園)の学生も多数参加し、総勢50人の外国人が交流を楽しみました。
 最初に、日本語学校の学生による日本語スピーチ。アトラクションでは、日本舞踊やおごり七太鼓白鷺会の皆さんと、実際に太鼓をたたいて体験してもらつ、ふれあい太鼓が行われました。初めて太鼓にふれる外国人の方には、とても興味深い体験になったようでした。
 今回の交流会で、日本の文化に興味を持ってくれた外国人の方も多かったのではないのでしょうか。



ポケット・パークを整備しました。宝城地域まちづくり会議

11月17日、宝城中学校グラウンドのバックネット裏空き地を宝城地域まちづくり会議と同中学校PTA会員の皆さんが協働で整備しました。
 空き地を均してインターロックキングを敷き、ベンチ、花壇を設置して、しやれたポケット・パークになりました。
 作業が完成し、同校の生徒からは、「整備へのお礼」のほか、「クラブ活動に対する、これからの頑張り」が語られるなど、会員らは心豊かにして、小春日和の作業を終えました。